



# 和こだより

弟子屈町立和琴小学校

1月31日 発行者 校長 渥美清孝

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

## ■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



## ■2月の行事 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

2月は、新年度に向けた会議等のため、下校時刻が通常より早い日が多くあります。ご理解のほど、よろしく願いいたします。

### 「明日」に思う ～寸陰を惜しむ～

和琴小学校校長 渥美清孝

3学期が始まりました。

冬休み期間中、大きなけがや事故が無く、子どもたちが健やかに生活できたことを大変嬉しく思います。

ご家庭の皆様のご指導に感謝申し上げます。

始業式で「明日」という言葉について話しました。

明るい日と書いて明日(あした)といいます。明るく日という言い方があることから分かる通り、「今日の次の日」という意味です。

もともと、「あした」という言葉は夜明けを意味する「明け(あけ)」という言葉と奈良時代の東国方言で「時」を意味する「時(しだ)」という言葉을合せて作られた「明時(あけしだ)」が語源だと言われています。

思想家の中村天風氏は、「明日」について次のような言葉を残しています。

「明日という日は永遠にない。」

この言葉の意味はいったい何なのでしょう。

それは、「明日になったら、その日は今日になる。」という意味です。風がなく晴れた暑い日にアスファルトの道路などで見られる「逃げ水」に似ていますね。

私は子どもたちに「明日はあるけど、明日は来ない。だから明日をたいせつにすることは難しい。今日一日を大切にしよう。」と話しました。

明日に希望を持つことはよいことですが、今日すべきことを明日に残してばかりいることは残念です。だから、今日一日、つまり、今この一瞬を大切にしましょうという願いを伝えました。

過去は過ぎ去った時(とき)です。いくら頑張っても過去を変えることはできません。したがって、過去にとらわれてはいけません。

未来は未だ来ていない時(とき)です。何がどうなるかは決まっていません。したがって、未来を不安で満たしてしまうのはよくありません。

過去にとらわれず、未来におびえない生き方が「今を大切にする生き方」です。

「寸陰を惜しむ」という考え方があります。

「どんな忙人にも、寸陰というものはある。ちょっとした時間というものには必ずある。そのちょっとした時間をつかむのです。これに熟練をすれば、案外時間というものはあるものです。寸陰を惜しんでやっていると、その寸陰が長い時間と同じ、或いは、それ以上の値打ちを生じてくるのです。」

哲学者の安岡正篤氏のこの言葉が「今を大切にする生き方」のひとつの例なのではないでしょうか。

3学期の登校日数は48日間しかありません。子どもたちみんなが、一日一日を大切に過ごし、かけがえのない今を積み重ねていくような学校生活を送ることができるよう、教職員一同励んでまいります。

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	水	安全点検日 全校集会	14:00	○
2	木	冬のスポーツフェスティバル予備日	14:00 14:55	○
3	金	食育教室(中・高) クラブ	14:00 15:15	○
4	土	週休日		×
5	日	週休日		×
6	月	4時間授業 給食なし	12:00	×
7	火	ALT 食育教室(低)	14:00 14:55	○
8	水	4時間授業 西春別小学校との交流会(高)	12:45	○
9	木	図書館バス 食育教室予備日	14:00	○
10	金	冬のふるさと体験学習 児童委員会	14:00 15:15	○
11	土	建国記念の日		×
12	日	週休日		×
13	月	新一年生一日体験入学	14:00 14:55	○
14	火	ALT	14:00	○
15	水	お話タイム	14:00	○
16	木	弟子屈小学校との交流会(6年) 児童会全体会議・役員選挙	14:00 14:55	○
17	金	ALT 冬のふるさと体験学習予備日	14:00 14:55	○
18	土	週休日		×
19	日	週休日		×
20	月		14:00 14:55	○
21	火	4時間授業	12:45	○
22	水	お話タイム	14:00	○
23	木	天皇誕生日		×
24	金	ALT	14:00	○
25	土			×
26	日			×
27	月		14:00 14:55	○
28	火	ALT	14:00 14:55	○

## ■ご協力ありがとうございました ～2学期末保護者アンケート結果～

2学期末にお願いした「保護者アンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせします。

【保護者アンケート結果】(A 4点 B 3点 C 2点 D 1点)

項目	観 点	平均点	前回	
1	学校は、お子さんの学力向上のために、やる気を育てる授業、分かるようになる授業、できるようになる授業を行っている。	3.78	3.56	0.22
2	学校は、保護者と協力しながら、家庭での学習習慣の定着、学習の充実のための取組を行っている。	3.44	3.33	0.11
3	学校は、お子さんの発達の段階を考慮しながら、お子さんが運動を好きになったり、体力を向上させたりすることにつながる教育を行っている。	3.44	3.67	-0.23
4	学校は、お子さんの協調性や思いやりを育み、豊かな心や創造性を育む教育を行っている。	3.89	3.67	0.22
5	学校は、誰一人取り残すことがないように、お子さんのよさや個性に合わせた教育を行っている。	3.89	3.78	0.11
6	学校は、お子さんのよさや個性を生かし、子ども同士がお互いを尊重し合う教育を行っている。	3.78	3.67	0.11
7	学校は、家庭・地域と協力しながら、自然・人・産業に関わる総合的・体験的な教育を行っている。	3.67	3.67	0.00
8	学校は、お子さんのよさや個性を一層確実に育むため、ICT(タブレットやパソコンなどの情報通信技術)を活用した教育を行っている。	3.67	3.33	0.34
9	学校は、「いじめは絶対に許されない」という考え方で、いじめが起こりにくい環境づくりを行い、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた取組を行っている。	3.67	3.44	0.23

### 自由記述欄

- ・地域の自然や文化を積極的に授業に取り入れていただいていること、とても良い取り組みだと感じています。
- ・少人数のデメリットを最小限にすべく、交流など色々工夫して下さっていることに感謝します。今後も、小さな学校では許される範囲であっても、大きな集団では許されないような言動があれば、ご指導いただけたらと思います。
- ・家庭学習についてですが、毎日当たり前のように机に向かう習慣がついたこと、ありがたく思います。お楽しみ学習のおかげで楽しく定着できたので、ぜひ次は、お楽しみの割合を減らしても家庭学習が楽しくなって欲しいと思います。家庭学習ノートの良い事例などを見られたら良い刺激になると思います。
- ・家庭学習ですが、課題を見つけ取り組むことは難しそうですねので、プリント学習にするか、課題の見つけ方を指導していただけたらと思います。今後ともよろしく願っています。

### 学校から

温かいご意見、ありがとうございます。子どもたちの成長のため、学習や生活の様子を引き続き見守っていきます。お気づきの点がありましたら、学校までお知らせいただき、一緒に解決していきたいと思います。

(項目2) 家庭学習を通して子どもにどのような力をつけたいのか、どんな姿を目指すのか等、目的を明確にするとともに、目的や内容によっては、習熟の程度に応じた課題の出し方を工夫することで、一人ひとりにあった学習ができるようにします。また、家庭学習のねらいや子どもたちの取り組み状況について家庭に情報を発信するなど、学校と家庭との連携を強めながら進めていきます。

(項目3) クロスカントリースキーとスケートを中心とした体力づくりを進めるとともに、今年度実施した体力テストの結果を踏まえ、次年度の日常的な体力づくりを工夫します。また、運動・体力向上についての情報発信の仕方を工夫し、保護者や地域の皆さんが学校の取組について理解を深めることができるようにしていきます。

# 1月の和っ子

## ■3学期スタート

16日(月)、みんな元気に3学期始業式を迎えることができました。始業式では、児童会副会長の石井綾さんが、冬休みの思い出と3学期の目標について話してくれました。子どもたち一人一人が目標を達成できるよう、3学期も職員が丸となって支えています。

## ■チャレンジ冬休み(作品等)発表会

19日(木)の3時間目に、チャレンジ冬休み発表会を行いました。どの児童も冬休みの時間を使って、一人または家族とすばらしい作品を作りあげていました。発表では、どうしてこの作品を作ったか、どのように作ったか、大変だったことや工夫したこと等について作品を見せながら話す姿が見られました。また、作品のよさを認める感想もたくさんあり、素敵な発表会になりました。

